



### 報道関係各位

## 大塚オーミ陶業の特殊技術

### 高野山 金剛峯寺「弘法大師坐像」を陶で複製

大塚オーミ陶業株式会社(本社:大阪府中央区、代表取締役社長:大杉栄嗣、以下「大塚オーミ陶業」と)、高野山金剛峯寺(総本山:和歌山県高野町、座主・高野山真言宗管長:松長有慶、以下「金剛峯寺」)は、金剛峯寺が所蔵する『弘法大師坐像(萬日大師)』(以下「弘法大師坐像」)を陶(セラミックス)により複製、製作しました。

現在、高野山霊宝館に収蔵されている「弘法大師坐像」は、他の文化財、美術品等と同様に長年に亘る保存により劣化が余儀なくされますが、今回、原寸大の陶で製作した本像は半永久的に現在の姿を後世に伝えることが可能になります。また、人が手で直接触れることも出来、「弘法大師坐像」がより身近な存在になると考えられます。

#### 【製作の経緯】

大塚オーミ陶業では、近年、文化財の保存のあり方を主体とした事業展開としてセラミックアーカイブスの検証をする中、2010年、文化庁の依頼を受け、キトラ古墳・装飾壁画内部を実寸大の陶で再現しました。今春は、「キトラ古墳壁画展」(東京国立博物館)においても展示され、陶による複製品化は、質感や触感までも再現する初の試みとして、各方面で注目されました。

弊社はその技術・経験を活かし、次代のセラミックアーカイブスにチャレンジする目的を持って、従来の平面作品から立体作品への保存のあり方を模索し、立体彫像等の複製品化の検討に至りました。

そのような中、高野山 開創 1200 年記念を聞き及び、高野山霊宝館と金剛峯寺に弘法大師坐像の複製について提案した結果、金剛峯寺より許可をいただくことができました。

製作にあたっては、奈良県興福寺の阿修羅像の調査・研究で著名な九州国立博物館の協力のもと、3D デジタル技術を活用・利用し、弊社の技術と融合する初の試みとして取り組みました。

監修にあたっては、高野山霊宝館 静 慈圓 館長に全面協力いただきました。



### 【セラミックアーカイブ】とは

大塚オーミ陶業と金沢大学フレスコ壁画研究センターとで、歴史遺産・文化遺産等の保存修復のあり方を検証する中、デジタルアーカイブに対して焼き物を利用した記録のあり方を考えるにあたり、宮下孝晴センター長の推奨されるひとつの記録方法です。

デジタルアーカイブと弊社が有するセラミックス技術を融合し、焼き物の特性である耐光性や耐久性、弊社の独自技術による色彩再現や質感表現を利用して、文化財等の記録・保存活用に応用・転用する可能性を追求し、陶にて表現することを可能にしました。

※歴史遺産や文化遺産などを劣化しないデジタル情報で記録し、次世代の人々のために伝え、残していくことを目的とする「デジタルアーカイブ」があります。

### 【弘法大師坐像(萬日大師)】とは

『紀伊続風土記』や『紀伊国名所図会』によると、寛平年間(889～898)に、あるお坊さんと童子が高野山へやって来て、弘法大師像を彫ったのだそうです。

その後になって、この弘法大師像に日々30年間(1万950日)参詣を続けた行者がいました。ある時、その人の夢に弘法大師が現れて、「万日の功、真実なり・・・」と申され、東方を顧みられたというのです。その行者が夢からさめ弘法大師像にて詣ってみると、お首が左(東方)を向いていたということです。〔出典:霊宝館ホームページより〕

現在は霊宝館にて収蔵。木造彩色 像高 83.5cm

### 【一般公開】

期日：2014年7月24日(木) 13:00～13:30

場所：大塚オーミ陶業株式会社 信楽工場 ショールーム特設室  
滋賀県甲賀市信楽町柞原 926

概要：陶による「弘法大師坐像」複製品の公開

内容：高野山霊宝館 静 慈圓 館長による本プロジェクトの意義の講話(10分程度)

陶製坐像を本邦初公開・製作に関するパネル展示

全国の主要百貨店でも展示される予定です。

日時、場所等の詳細は決まり次第、弊社ウェブサイト等で御案内いたします。



### 【会社概要】

大塚オーミ陶業株式会社は、大塚ホールディングスの子会社であり、創造性のある陶板作品を通し、日本国内のみならず世界中の文化財、芸術作品を後世に伝え、人々への貢献を目指しています。弊社で製作した作品は、大塚グループの「大塚国際美術館(徳島県)」をはじめ、「成田空港(千葉県)」、「みなとみらい線 元町中華街駅(神奈川県)」、「赤坂Bizタワーサカスフロント地下街(東京都)」等の公共空間にも施工され、見る方の心を和ませています。

大塚オーミ陶業株式会社(Otsuka Ohmi Ceramics Co., Ltd.)

設 立 : 1973年(昭和48年)7月  
資 本 金 : 3億円  
代 表 者 : 代表取締役社長 大杉栄嗣(おおすぎ えいつぐ)  
本社所在地 : 〒540-0021 大阪市中央区大手通 3-2-21  
従 業 員 数 : 62名(2014年3月31日現在)  
事 業 内 容 : 大型陶板 陶板名画 陶壁 レリーフ テラコッタ OT セラミックス  
肖像陶板 サイン陶板 各種設計・デザイン・製作・施工  
U R L : <http://www.ohmi.co.jp>

以上

この件に関するお問い合わせは、下記にお願いします。

大塚オーミ陶業株式会社

営業本部企画部 担当：山田 E-mail: Yamada.Asaka@otsuka.jp

〒529-1836 滋賀県甲賀市信楽町柞原 926

TEL:0748-82-3001(代) FAX:0748-82-2125